



Cisco Meeting Server Web アプリケーション

ユーザガイド

Version 3.2

2021年5月5日

目次

変更履歴	4
1. はじめに	5
2 会議への参加	6
2.1 ミーティング参加リンクのカスタマイズ	7
3 参加オプション	9
3.1 その他の参加方法	10
3.2 設定	10
4 Web アプリケーションにサインイン	11
5 ミーティング中のメニュー オプション	13
5.1 ミーティングの制御	13
5.2 ミーティングの参加者を表示および管理する	14
5.2.1 参加者とステータスを表示する	14
5.2.2 参加者を追加する	15
5.2.3 参加者を削除する	15
5.3 ビデオとプレゼンテーションのレイアウトを変更する	15
5.4 プレゼンテーションを新しいウィンドウで開く	15
5.5 プレゼンテーションのプレビューの固定	15
5.6 録画とストリーミング	15
5.7 ミーティングをロックまたはロック解除する	16
5.8 ロックされたミーティングへの参加者の許可	16
5.9 ミーティングで他の参加者の音声とビデオを管理する	16
5.10 コール情報の表示	17
5.11 問題を報告	17
5.12 全画面モードでミーティングを表示する	17
5.13 セルフビュー ペイン	17
5.13.1 セルフビューの固定	17
5.13.2 ミーティング中にカメラまたはマイクを変更する	18
5.13.3 セルフビューのミラー表示	18
5.13.4 HD モードの有効化	18
5.14 通話中のチャット	19
5.15 コンテンツの拡大	19

6	スペースでミーティングを開始する	20
6.1	その他の参加方法	20
6.2	設定	21
7	スペースの参加情報を表示する	22
8	アプリケーションにサインインしているときにミーティングに参加する	23
9	スペースにユーザを招待する	24
10	スペースを管理する	27
10.1	スペースのパスコードを更新する必要がある理由	27
11	スペースの作成	29
12	スペースの有効化	30
13	スペースを編集する	31
14	スペースにメンバーを追加または削除する	32
14.1	スタック メンバの追加	32
14.2	メンバーを削除する	32
15	スペースメンバーのロールとアクセス方法の変更	33
15.1	スペースメンバーロールの変更	33
15.2	スペースメンバーのアクセス方法の変更	34
16	スペースを削除する	35
17	詳細情報	36
	アクセシビリティ通知	37
	Cisco の法的情報	38
	Cisco の商標	41

変更履歴

以下はドキュメントに加えられた最近の変更です。

表 1:

改訂日	変更
2021 年 5 月 5 日	モバイル ブラウザでのコンテンツ共有に関するメモを追加しました。
2021 年 4 月 7 日	3.2 の最初のリリース

1 はじめに

Cisco Meeting Server Web アプリケーション（Web アプリ）は、ユーザがミーティング（音声およびビデオ）に参加できる、Cisco Meeting Server 用のブラウザベースのクライアントです。

Web アプリケーションでは、スペースを使用することで、ミーティングのすべてのユーザ、参加方法、デフォルトのレイアウトの記録を維持できます。

ミーティングに招待されている場合は「[Web アプリケーションを使用してミーティングに参加する](#)」を参照してください。

ユーザ ID とパスワードを持っている場合は、Web アプリケーションにログインし、「[Web アプリケーションにサインインする](#)」を参照してください。

スペースとは、アクセス権を持つユーザが、ミーティングの開始または参加、ミーティング中の画面共有やプレゼンテーション共有に使用できる仮想会議室です。それ以外のユーザは、参加の詳細情報を記載したミーティングの招待を受けることができます。メンバーは、通話中にチャット メッセージを送信できます。

Web アプリケーションにログインするためのログイン情報を持つユーザは、管理者によって権限が割り当てられている場合に、スペースを作成、編集、削除、メンバーの役割とアクセス方法の変更ができます。

2 会議への参加

メールまたはインスタント メッセージでミーティングに招待された場合は、受信した情報を使用して、コンピュータ、モバイル デバイス、またはビデオ システムからミーティングに参加できます。ミーティングの招待で受け取った情報に応じて、次のいずれかの方法を選択します。

サンプルの招待メールを次に示します。

You are invited to join a meeting: Annual General Meeting

Meeting ID: 16684007

Meeting passcode: 1001

Join from a computer, mobile phone or tablet

<https://example.com/meeting/166849463?secret=5ibOoH9utNBv2ErWke5QcQ>

Join from a video conferencing system or application

Dial annual.general@example.com

ミーティング リンクから参加する

招待にミーティング リンクが記載されている場合は、**[ミーティングに参加 (Join Meeting)]** ページに直接移動できます。詳細な手順については「[参加オプション](#)」を参照してください。招待にパスコードが記載されている場合、パスコードの入力を求められる場合があります。

注：追加パラメータを使用して参加リンクをカスタマイズし、コールの参加中に設定を行うことができます。詳細については、「[参加リンクのカスタマイズ](#)」を参照してください。

ミーティング ID またはビデオ アドレス (URL) とパスコードを使用して参加する

ミーティング ID または URI (ビデオ アドレス) とパスコード (ミーティングがパスコードで保護されている場合のみ) を使用してミーティングに参加するための招待を受け取った場合は、次の手順に従います。

1. Web アプリケーションから **[ミーティングに参加 (Join meeting)]** をクリックします。
2. ミーティング ID またはビデオ アドレス (URI) とパスコード (招待に記載されている場合) を入力します。
3. 必要であれば、表示されているデフォルトの名前を編集し、自分の名前を入力することができます。この名前は、ミーティングに参加したときに参加者リストに表示されます。
4. **[ミーティングに参加 (Join meeting)]** をクリックします。詳細については、[\[参加オプション \(Joining options\)\]](#) を参照してください。

注：別の方法として、ビデオ アドレス（URL）を使用して、ビデオ会議デバイスから、または Skype や Lync などのサードパーティのアプリケーションから参加することができます。ビデオ アドレスを入力し、その製品の手順に従ってミーティングに参加してください。

2.1 ミーティング参加リンクのカスタマイズ

ユーザは、追加パラメータを使用して参加リンクをカスタマイズし、コールの参加時に設定を行うことができます。これは、特定のミーティングに頻繁に参加するユーザに役立ちます。特定の設定で参加リンクをブックマークできます。このバージョンでサポートされている追加パラメータは次のとおりです。

パラメータ	説明	値	例
mode	<p>このパラメータを使用して、ユーザがミーティングに参加する方法を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> オーディオとビデオで参加 - audioVideo プレゼンテーションのみで参加 - presentationOnly ダイヤルインの詳細 - dialIn <p>デフォルトのオプションは「audioVideo」です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> audioVideo presentationOnly dialIn 	<ul style="list-style-type: none"> &mode=audioVideo &mode=presentationOnly &mode=dialIn
name	<p>ユーザがサインインしていない場合、表示名はこのパラメータで指定された名前に自動的に設定されます。Web アプリケーションには、ユーザが名前を入力するプロンプトは表示されません。</p> <p>ユーザがサインインしている場合、ユーザの名前はこのパラメータによって変更されません。ただし、コールに参加する前に、UI から名前を変更したり、別のユーザ ID とパスワードでサインインしたりできます。</p>	URL エンコード文字列	&name=Sally%20wood

audioMuted	<ul style="list-style-type: none"> このパラメータが true に設定されている場合、音声はミュートされます。 このパラメータを false に設定すると、音声はミュート解除されます。 <p>ユーザは、コールに参加した後、UI でこの設定を変更できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> true false 値が入力されていない場合は「true」に設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> &audioMuted=true &audioMuted=false &audioMuted
videoDisabled	<ul style="list-style-type: none"> このパラメータが true の場合、ビデオは無効になります。 このパラメータが false の場合、ビデオは有効になります。 <p>ユーザは、コールに参加した後、UI でこの設定を変更できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> true false 値が入力されていない場合は「true」に設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> &videoDisabled=true &videoDisabled=false &videoDisabled
skipJoinOptions	<p>true で、名前がブラウザに保存されている場合、ユーザがサインインしている場合、または「name」パラメータがリンクで指定されている場合、ユーザは [参加 (Join)] オプション画面をスキップして参加します。</p> <p>false の場合、ユーザは [参加 (Join)] オプション画面に移動し、任意で名前を変更したりサインインしたり できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> true false 値が入力されていない場合は「true」に設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> &skipJoinOptions=true &skipJoinOptions=false &skipJoinOptions

例：ユーザがミーティング参加名を「Sally」に設定し、ミーティングに参加している間は音声を自動的にミュートする場合。

1. 参加リンクをコピーします。

https://example.com/meeting/059893656?secret=zv9LGLqbZ0DiCo_86haJag

2. リンクを編集して、追加のパラメータ「&name = Sally」と「&audioMuted」をリンクに追加します。

https://example.com/meeting/059893656?secret=zv9LGLqbZ0DiCo_86haJag&name=Sally&audioMuted=true

3 参加オプション

ミーティングへの参加中に、**[参加オプション (Joining options)]** 画面でミーティングへの参加方法を選択できます。参加する前にビデオのプレビューを確認できます。

管理者による Web アプリケーションの設定によっては、名前を入力またはサインインが求められる場合があります。名前を入力し、**[表示名の設定 (Set display name)]** をクリックします。これは、ミーティング中に参加者リストに表示され、他のユーザから自分を認識できるようにします。

または、Web アプリケーションにサインインするためのユーザ ID とパスワードがある場合は、代わりに **[サインイン (Sign in)]** をクリックします。

ブラウザが以前に入力した名前を記憶している場合、またはミーティング参加リンクに name パラメータが含まれている場合、名前を入力するためのプロンプトは表示されません。すでに Web アプリケーションにサインインしており、ミーティングに参加しようとしている場合は、サインイン名が表示されます。

注：このページのオプションは、管理者が Web アプリケーションをどのように設定したかによって異なります。

注：管理者が Web アプリケーションアカウントにシングルサインオン (SSO) を設定している場合は、SSO を使用して Web アプリケーションにログインできます。SSO を使用してログインするには、次の手順を実行します。

1. ユーザ名を入力し、**[サインイン (Sign In)]** をクリックします。
 2. サインインするシングルサインオンプロバイダーの Web ページにリダイレクトされます。サインイン後、Web アプリケーションにリダイレクトされます。シングルサインオンの設定の詳細については、Cisco Meeting Server のマニュアルを参照してください。
-

注：SSO が有効になっている場合は、Web アプリケーションにログインした後、ID プロバイダーとは別のセッションが Web アプリケーションにあります。これは、同じユーザ名を入力した後に ID プロバイダーではなく、Web アプリケーションからログアウトやサインアウトしても、Web アプリケーションに自動的に再許可されることを意味します。ただし、ID プロバイダーからサインアウトする場合、Web アプリケーションからサインアウトすることはないため、Web アプリケーションからもサインアウトする必要があります。このブラウザセッションに再度ログインできないようにするには、Web アプリケーションと ID プロバイダーの両方からサインアウトする必要があります。

[その他の参加方法 (More ways to join)] または **[設定 (Settings)]** をクリックして、以下のオプションから選択します。



3.1 その他の参加方法

- ・ **音声とビデオを使用して参加 (Join with audio and video)** : 音声とビデオを使用してミーティングに参加する場合にこのオプションを使用します。ミーティング中に画面やアプリケーションを共有することもできます。
- ・ **プレゼンテーションのみで参加 (Join with presentation only)** : **プレゼンテーションのみでミーティングに参加する場合に使用します。**これは、プレゼンテーションを共有または表示する場合に推奨されます。ミーティング中は音声とカメラのビデオを送信できません。
- ・ **ダイヤルインの詳細 (Dial in details)** : ビデオ会議システムまたは電話から参加する場合に、ミーティングのダイヤルインの詳細を表示します。ミーティングで画面またはプレゼンテーションを共有する場合は、**[その他の参加方法 (Moreways to join)]** の **[プレゼンテーションのみで参加 (Join with presentation only)]** を選択します。

3.2 設定

- ・ **[設定 (Settings)]** をクリックして、カメラまたはマイクを選択します。このオプションを選択する前に、正常に機能するカメラとマイクがあることを確認してください。カメラまたはマイクが故障していると思われる場合は、**[カメラなし (No camera)]** および **[マイクなし (No microphone)]** のオプションを使用します。プレビューをチェックすると、選択した機器が機能するかどうかを確認できます。スピーカーは、オペレーティングシステムの設定から選択します。
- ・ **[セルフビューのミラー表示 (Mirror self-view)]** を選択すると、より自然に感じられるようにセルフビュービデオをミラー表示することができます。ミラービューでは、鏡に映った姿を見ているのと同じようにセルフビュービデオが表示されます。画像の左右が反転した表示です。セルフビュービデオを反転表示したくない場合は、ミラー表示を停止することができます。この選択内容は、同じカメラデバイスでのそれ以降のミーティングのために保存されます。
- ・ HD オプションを有効にするには、**[HD を有効にする (Enable HD)]** を選択します。無効化するには、クリックしてオン/オフを切り替えます。これにより、送信されるカメラの解像度の変更され、CPU の処理能力とバッテリーの節約になります。

注 : ミーティング中にカメラ、マイク、セルフビューの設定を変更できます

希望するオプションを選択したら、**[ミーティングに参加 (Join meeting)]** をクリックしてミーティングに参加します。必要に応じて、ミーティングに参加する前に、を使用して音声をミュートし、を使用してビデオを無効にします。

これらのオプションは、ミーティング中に変更できます。

ミーティング中は、ミーティング中のメニューオプションを使用してミーティングを制御および管理できます。

4 Web アプリにサインインします。

ユーザ名とパスワードを入力します。アプリケーションにサインインすると、自分がメンバーとして追加されているスペースのリストを確認できます。

注：管理者が Web アプリケーションアカウントにシングルサインオン（SSO）を設定している場合は、SSO を使用して Web アプリケーションにログインできます。SSO を使用してログインするには、次の手順を実行します。

1. ユーザ名を入力し、【サインイン (Sign In)】をクリックします。
2. サインインするシングルサインオンプロバイダーの Web ページにリダイレクトされます。サインイン後、Web アプリケーションにリダイレクトされます。シングルサインオンの設定の詳細については、Cisco Meeting Server のマニュアルを参照してください。

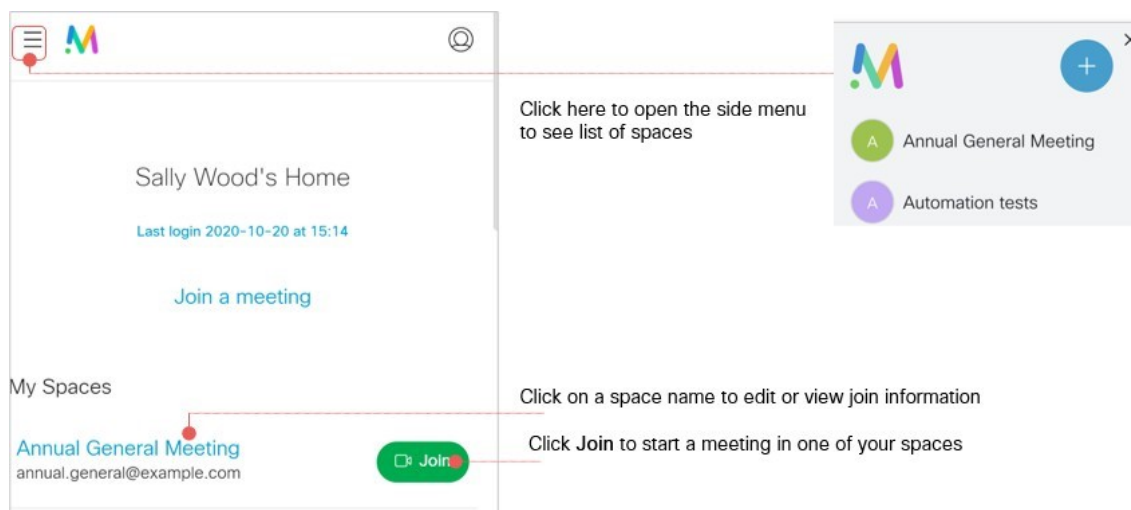
注：SSO が有効になっている場合は、Web アプリケーションにログインした後、ID プロバイダーとは別のセッションが Web アプリケーションにあります。これは、同じユーザ名を入力した後に ID プロバイダではなく、Web アプリケーションからログアウトやサインアウトしても、Web アプリケーションに自動的に再許可されることを意味します。ただし、ID プロバイダーからサインアウトする場合、Web アプリケーションからサインアウトすることはないため、Web アプリケーションからもサインアウトする必要があります。このブラウザセッションに再度ログインできないようにするには、Web アプリケーションと ID プロバイダーの両方からサインアウトする必要があります。

Web アプリケーションには、アカウントが最後に使用された日時など、最新のログインに関する情報が表示されます。最後のログイン情報をクリックすると、最新のログイン時に使用された IP アドレスが表示されます。

デスクトップの UI



モバイル デバイスまたはタブレットでは、ホーム ページまたはサイド メニューからスペースにアクセスできます。



いずれかのスペースでミーティングを開始するには、**[参加 (Join)]** をクリックします。

招待されたミーティングに参加するには、[「招待されたミーティングに参加する」](#)を参照してください。また、ミーティング中に確認、実施できる内容についての詳細は「ミーティング中のメニュー オプション」を確認してください。

5 ミーティング中のメニュー オプション

ミーティング中は、参加者の管理、ミーティングの制御、他の参加者の音声とビデオの制御を行うオプションを Web アプリケーションで使用できます。以下の操作を実行できます。

[ミーティングの制御](#)

[ミーティングの参加者を表示および管理する参加者を追加する](#)

[プレゼンテーションとビデオのレイアウトの変更新しいウィンドウでプレゼンテーションを開く](#) [ミーティングの録画またはストリーミング](#)

[ミーティングで他の参加者の音声とビデオを管理するミーティングをロックまたはロック解除する](#)

[ロックされたミーティングへの参加者の許可コール情報の表示](#)

[Web アプリケーションで問題を報告する](#)


[全画面モードでミーティングを表示するセルフビューペイン](#)


[通話中のチャット](#)

[コンテンツの拡大](#)

注：アプリケーションに表示されるオプションは、管理者がユーザに対して有効にしている権限によって異なる場合があります。


5.1 ミーティングの制御

マイクをミュートする：  をクリックすると、自分のマイクをミュートすることができます。

アプリケーションまたは画面の共有： をクリックすると、画面またはアプリケーションの共有が開始されます。画面共有の許可を求めるプロンプトがブラウザに表示される場合があります。ピンのマークをクリックすると、ミーティングでプレゼンテーションしている間、開いたままにできます。

注：Android の Chrome または iOS の Safari のモバイルブラウザからコンテンツを共有することはできません。


[退出 (Leave)] または [ミーティングを終了 (End meeting)]：ミーティングを終了する





場合は、 をクリックします。ミーティングからの退出を選択すると、他の参加者はミーティングを続けることができます。権限が割り当てられている場合は、すべての参加者に対してミーティングを終了できます。

5.2 ミーティングの参加者を表示および管理する

次を実行できます。

5.2.1 参加者とステータスを表示する

 をクリックすると、現在ミーティングに参加している参加者のリストが表示されます。数字は、現在ミーティングに参加している参加者の合計数を示します。リスト中の参加者の名前の隣にあるアイコンは、参加者の音声とビデオのステータスを示します。いくつかの例を紹介しましょう。

- ・ ：参加者の音声がミュートされています。
- ・ ：参加者が発言中であるか、周囲の音声が聞こえています。
- ・ ：参加者のビデオが無効になっています。
- ・ ：参加者がコンテンツを提示または共有しています。

参加者リストにある参加者の名前をクリックすると、利用可能なオプションが表示されます。利用できる権限に応じて、次の操作を実行できます。

- ・ 音声をミュート/ミュート解除する
- ・ ビデオを無効/有効にする
- ・ 重要にする
- ・ 参加者を削除する

5.2.2 参加者を追加する


新しい参加者をミーティングに追加するには、次の手順に従います。

1.  をクリックします。[参加者の追加 (Add participant)] ペインが開きます。
2. 名または姓で参加者を検索し、名前をクリックして参加者を追加するか、またはビデオ アドレスまたは番号を入力してからクリックしてダイヤルします。参加者を追加するオプションが機能するのは、SIP 参加者に対してのみです。


5.2.3 参加者を削除する

参加者を削除するには、参加者の名前をクリックして [参加者の削除 (Drop a participant)] を選択します。


5.3 ビデオとプレゼンテーションのレイアウトを変更する

 をクリックすると、ビデオおよびプレゼンテーションに別のレイアウトを選択できます。この選択は、画面に表示されているコンテンツにのみ影響します。

5.4 プレゼンテーションを新しいウィンドウで開く


ミーティング中に他の参加者がプレゼンテーションや画面を共有する場合に、新しいウィンドウで開くことができます。 をクリックすると、プレゼンテーションまたは画面を新しいウィンドウで開くことができます。

5.5 プレゼンテーションのプレビューの固定


プレゼンテーションまたは画面を共有している場合、共有されたコンテンツをプレビュー表示するペインを画面上に固定することができます。 をクリックすると、プレゼンテーションを固定できます。これにより、アプリケーションを操作していないときもペインが非表示になりません。

プレゼンテーションのペインをクリックしてドラッグし、画面上の任意の位置に配置することもできます。

5.6 録画とストリーミング

 をクリックすると [呼制御 (Call controls)] ペインが開き、録音とストリーミングの制御メニューが表示されます。


- ・  をクリックして、録音を開始すると、アイコンが青に変わります。もう一度クリックすると、録音が停止します。

- ・  をクリックして、ライブストリーミングを開始すると、アイコンが青に変わります。もう一度クリックすると、ストリーミングが停止します。

ミーティングが録画中またはストリーミング中である場合、録画とストリーミングに関する通知が Web アプリケーションの画面に表示されます。

5.7 ミーティングをロックまたはロック解除する

セキュリティの目的でミーティングをロックすると、ゲスト アクセスを一時的に制限できます。


この制限は対象のミーティングの間だけ適用されます。 をクリックすると、[呼制御 (Call controls)] サイド バーが開きます。[ミーティングのロック (Meeting lock)] を選択します。

5.8 ロックされたミーティングへの参加者の許可

適切な権限があれば、ロックされたミーティングへの参加を許可できるようになりました。ミーティングに参加しようとしている参加者はロビーで待機しており、同じことを示すメッセージが画面に表示されます。

ミーティングへの参加を待機している参加者がいる場合、Web アプリケーションに通知が表示されます。参加者アイコンには、ロビーで待機している参加者の数が表示されます。参加者の名前をクリックし、[ミーティングに参加 (Admit to meeting)] を選択して参加者を個別に承認します。すべての参加者を許可するには、[すべて許可 (Admit all)] をクリックします。

5.9 ミーティングで他の参加者の音声とビデオを管理する

 をクリックすると、[呼制御 (Call controls)] ペインが開き、ミーティングのすべての参加者に対して音声のミュートまたはミュート解除、ビデオの有効化または無効化を適用できます。

[ミュート (Mute)]  をクリックすると、すべての参加者に対して音声をミュートにします。

[許可 (Allow)]  をクリックすると、すべての参加者の音声をミュート解除します。

個別の参加者の音声をミュートするには、参加者リストから該当する名前をクリックし、[音声をミュート (Mute audio)] をクリックします。


[無効化 (Disable)]  をクリックしてすべての参加者のビデオを無効にします。

[許可 (Allow)]  をクリックして、すべての参加者のビデオを有効にします。


個別の参加者のビデオを停止するには、参加者リストから該当する名前をクリックし、[ビデオの無効化 (Disable video)] をクリックします。

5.10 コール情報の表示



ミーティング中に  をクリックすると、次の情報を表示できます。

- ・ スペース名：ミーティングが進行中のスペースの名前です。
- ・ 期間：参加者がミーティングに参加してから経過した時間です。
- ・ 参加情報：次のいずれかの方法を使用して、他の参加者をミーティングに招待できます。
 - ・ 参加リンクをクリップボードにコピーします。
 - ・  をクリックして招待のプレビューを開きます。[電子メールを開く (Open email)] をクリックして、参加情報が埋め込まれたデフォルトの電子メールを開くか、[コピー (Copy)] をクリックしてすべての詳細を含む招待をクリップボードにコピーします。

5.11 問題を報告する

ミーティング中に問題が発生した場合は、 をクリックしてレポートを送信します。これにより、サポートがトラブルシューティングに使用できる診断情報がすべて収集されます。必要であれば、問題の説明をさらに詳しく入力することもできます。

5.12 全画面モードでミーティングを表示する




 をクリックすると、ミーティング中に全画面モードに切り替えることができます。元に戻すには、 をクリックします。このオプションは、お使いのブラウザがこの機能をサポートしている場合にのみ表示されます。

注：現在、Safari ブラウザではこの機能はサポートされていません。



5.13 セルフビュー ペイン

セルフビューペインでは、ミーティング中に他のユーザからどのように見られているかが表示されます。



5.13.1 セルフビューの固定

- ・ セルフビューをピン留めして、常に表示させることができます。セルフビューウィンドウの自動非表示を無効にするには、 をクリックします。これにより、アプリケーションを操作していないときもセルフビューペインが非表示になりません。アイコンが青に変化したらもう一度クリックし、セルフビューウィンドウの自動非表示を有効にします。モバイルまたはタブレットでは、 >  をタップするとセルフビューを固定できます。

5.13.2 ミーティング中にカメラまたはマイクを変更する



- ・ ミーティング中にカメラまたはマイクを変更できます。セルフビューペインから  をクリックすると、ミーティング中に別のカメラまたはマイクロフォンを選択できます。
- ・ モバイルまたはタブレットから、 > [カメラの変更 (Change camera)] をタップすると、前後のカメラで切り替わります。

5.13.3 セルフビューのミラー表示

- ・  にある [セルフビューのミラー表示 (Mirror self-view)] をクリックすると、より自然に感じられるようにセルフビュービデオをミラー表示することができます。ミラービューでは、鏡に映った姿を見ているのと同じようにセルフビュービデオが表示されます。画像の左右が反転した表示です。セルフビュービデオを反転表示したくない場合は、ミラー表示を停止することができます。この選択内容は、同じデバイスでのそれ以降ミーティング用に保存されます。
- ・ モバイルでは、 にある [セルフビューのミラー表示 (Mirror self-view)] をタップすると、このオプションを使用できます。


注：ここでの選択にかかわらず、自分のビデオはミーティングの他の参加者にはミラー表示されません。

5.13.4 HD モードの有効化

- ・ HD オプションを有効にするには、 にある [HD を有効にする (Enable HD)] を選択します。無効化するには、クリックしてオン/オフを切り替えます。これにより、送信されるカメラの解像度が変更されます。HD をオフにすると、CPU の処理能力とバッテリーを節約するのに役立ちます。デフォルトでは、デスクトップでは HD モードは有効になっています。
- ・ モバイルおよびタブレットから、 にある [HD を有効にする (Enable HD)] を選択します。または、[HD の無効化 (Disable HD)] を選択すると HD が無効になります。これにより、送信されるカメラの解像度が変更されます。HD をオフにすると、CPU の処理能力とバッテリーを節約するのに役立ちます。デフォルトでは、モバイルとタブレットでは HD モードは無効になっています。

5.14 通話中のチャット

通話中の参加者は、同じ通話での他の参加者にチャットメッセージを送信できます。

-  をクリックすると、通話中の参加者とのチャットが開始されます。チャットウィンドウがスライドして開きます。
- パスワードを入力してEnterキーを押します。



チャットメッセージは、現在通話中の参加者に表示されます。通話を終了、更新、または再参加すると、古いメッセージは表示されなくなります。

チャットアイコンの赤い点  は、未読メッセージです。

注：チャットでメッセージを送信できない場合は、チャット権限が無効になっています。ミーティングの主催者がチャット権限を有効にできます。

5.15 コンテンツの拡大

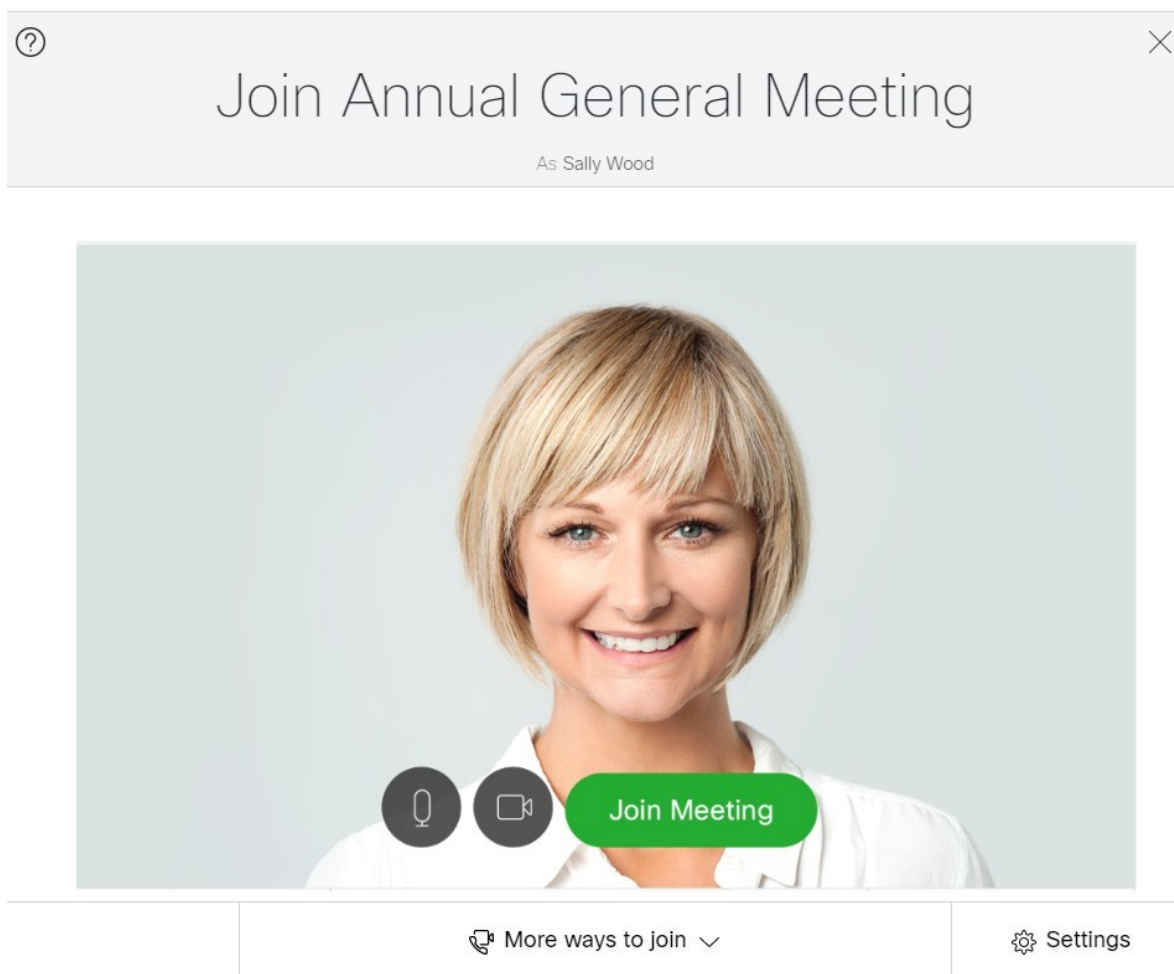
参加者は、通話中に画面に表示されるコンテンツをスクロール、ピンチ、またはボタンをクリックしてズームインおよびズームアウトできます。

-  をクリックしてズームインします。モバイルまたはタブレット端末を使用している場合は、ピンチインします。
-  をクリックしてズームアウトします。モバイルまたはタブレット端末を使用している場合はピンチアウトします。
- ウィンドウをパンするには、マウスまたはポインタをドラッグします。

6 スペースでミーティングを開始する

自分のスペースのいずれかでミーティングを開始するには、次の手順に従います。

1. スペース名の隣にある **[参加 (Join)]** ボタンをクリックします。 **[ミーティングに参加 (Join meeting)]** 画面が開きます。参加する前にビデオのプレビューを確認できます。
2. **[その他の参加方法 (More ways to join)]** または **[設定 (Settings)]** をクリックして、以下のオプションから選択します。



6.1 その他の参加方法



- ・ **音声とビデオを使用して参加 (Join with audio and video)** : 音声とビデオを使用してミーティングに参加する場合にこのオプションを使用します。ミーティング中に画面やアプリケーションを共有することもできます。
- ・ **プレゼンテーションのみで参加 (Join with presentation only)** : プレゼンテーションのみでミーティングに参加する場合に使用します。これは、プレゼンテーションを共有または表示する場合に推奨されます。ミーティング中は音声とカメラのビデオを送信できません。

- ・ **ダイヤルインの詳細 (Dial in details)** : ビデオ会議システムまたは電話から参加する場合に、ミーティングのダイヤルインの詳細を表示します。ミーティングで画面またはプレゼンテーションを共有する場合は、**[その他の参加方法 (Moreways to join)]** の **[プレゼンテーションのみで参加 (Join with presentation only)]** を選択します。


6.2 設定

- ・ **[設定 (Settings)]** をクリックして、カメラまたはマイクを選択します。このオプションを選択する前に、正常に機能するカメラとマイクがあることを確認してください。カメラまたはマイクが故障していると思われる場合は、**[カメラなし (No camera)]** および **[マイクなし (No microphone)]** のオプションを使用します。プレビューをチェックすると、選択した機器が機能するかどうかを確認できます。スピーカーは、オペレーティング システムの設定から選択します。
- ・ **[セルフビューのミラー表示 (Mirror self-view)]** を選択すると、より自然に感じられるようにセルフビュー ビデオをミラー表示することができます。ミラー ビューでは、鏡に映った姿を見ているのと同じようにセルフビュー ビデオが表示されます。画像の左右が反転した表示です。セルフビュー ビデオを反転表示したくない場合は、ミラー表示を停止することができます。この選択内容は、同じカメラ デバイスでのそれ以降のミーティングのために保存されます。
- ・ HD オプションを有効にするには、**[HD を有効にする (Enable HD)]** を選択します。無効化するには、クリックしてオン/オフを切り替えます。これにより、送信されるカメラの解像度を変更され、CPU の処理能力とバッテリーの節約になります。

注：ミーティング中にカメラ、マイク、セルフビューの設定を変更できます

希望するオプションを選択したら、**[ミーティングに参加 (Join meeting)]** をクリックしてミーティングに参加します。必要に応じて、ミーティングに参加する前に、 を使用して音声をミュートし、 を使用してビデオを無効にします。これらのオプションは、ミーティング中に変更できます。

ミーティング中は、ミーティング中のメニューオプションを使用してミーティングを制御および管理できます。

ミーティングから退出するには、 をクリックします。有効になっている権限に応じて、**[コールから退出 (Leave Call)]** または **[全員のコールを終了 (End call for everyone)]** を実行できます。**[全員のコールを終了 (End call for everyone)]** を選択すると、ミーティングに参加しているすべての参加者に対してミーティングを終了することができます。

7 スペースの参加情報を表示する

左側のナビゲーション ペインまたはスペースのリストからいずれかのスペースをクリックすると、そのスペースの参加情報が表示されます。ミーティングに参加するためのすべての方法を、1 つまたは複数の参加方法に分けて表示できます。

The screenshot shows a meeting space titled "Annual General Meeting". On the left, there is a green "Join" button. Below it, the "Join information" section includes: Meeting ID (166849463), an "Invite 1" section with a join link (masked), a passcode (masked with dots and an eye icon), visibility set to "Everyone", and a video address (annual.general@[masked]). Below this is the "Host" section with another join link (masked). On the right, the "Members (2)" section shows a search bar and two members: Lewis Hill (lhill@[masked]) and Sally Wood (You).

個々の参加方法は、スペース ミーティングにアクセスするために使用可能なビデオ アドレス、パスコード、ミーティング ID、ミーティング リンクの組み合わせです。個々の方法により、その方法を使用してミーティング スペースに参加するユーザーに一連のアクセス許可が付与されます。スペース テンプレートで参加方法がどのように設定されているかは、管理者に問い合わせてください。前述の例では、個々の参加方法を使用して、主催者やゲストなどの権限をミーティング参加者に割り当てることができます。

各参加方式は、URI、パスコード、コール ID、およびシークレットの組み合わせになっているアクセス方式を参照します。

参加方法には、次の組み合わせが含まれます。

- ・ ミーティング リンク : Web アプリケーションの参加ページに直接アクセスするリンク。
- ・ ミーティング ID : ミーティングに関連付けられた一意の番号。これを使用して、Web アプリケーションから参加できます。
- ・ パスコード : スペースがパスコードで保護されている場合にのみ表示されます。
- ・ 可視性 : アクセス方法を表示できるユーザーを定義します。詳細については、スペース メンバーのアクセス方法の変更を参照してください。

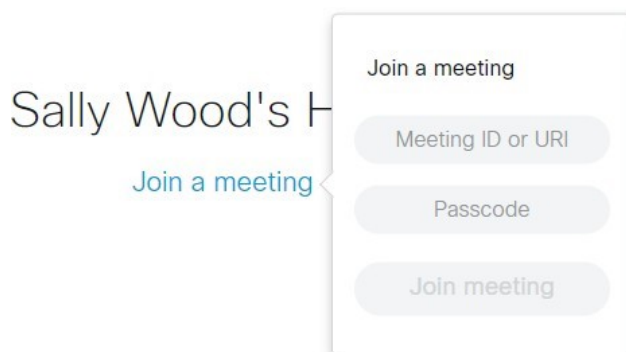
- ・ビデオ アドレス : Web アプリケーション、ビデオ会議システム、または Cisco Jabber や Skype などの他のアプリケーションからダイヤルする場合に使用します。

スペースの作成に使用するスペース テンプレートに応じて、1 つ以上の参加方法を設定できます。この情報を使用して、[スペースに人を招待できます](#)。

8 アプリケーションにサインインしているときにミーティングに参加する

ミーティング ID とパスコード（任意）、またはミーティング リンクが手元にある場合は、メンバーではないスペースのミーティングに参加できます。

1. ミーティング リンクをクリックします。または、ホーム ページから [ミーティングに参加 (Join a meeting)] リンクをクリックします。



2. ミーティング ID またはビデオ アドレス (URI) とパスコード (招待に記載されている場合) を入力します。
3. [ミーティングに参加 (Join meeting)] をクリックします。詳細については、[ミーティングに参加 (Joining meeting)] 画面の手順を参照してください。


9 スペースにユーザを招待する

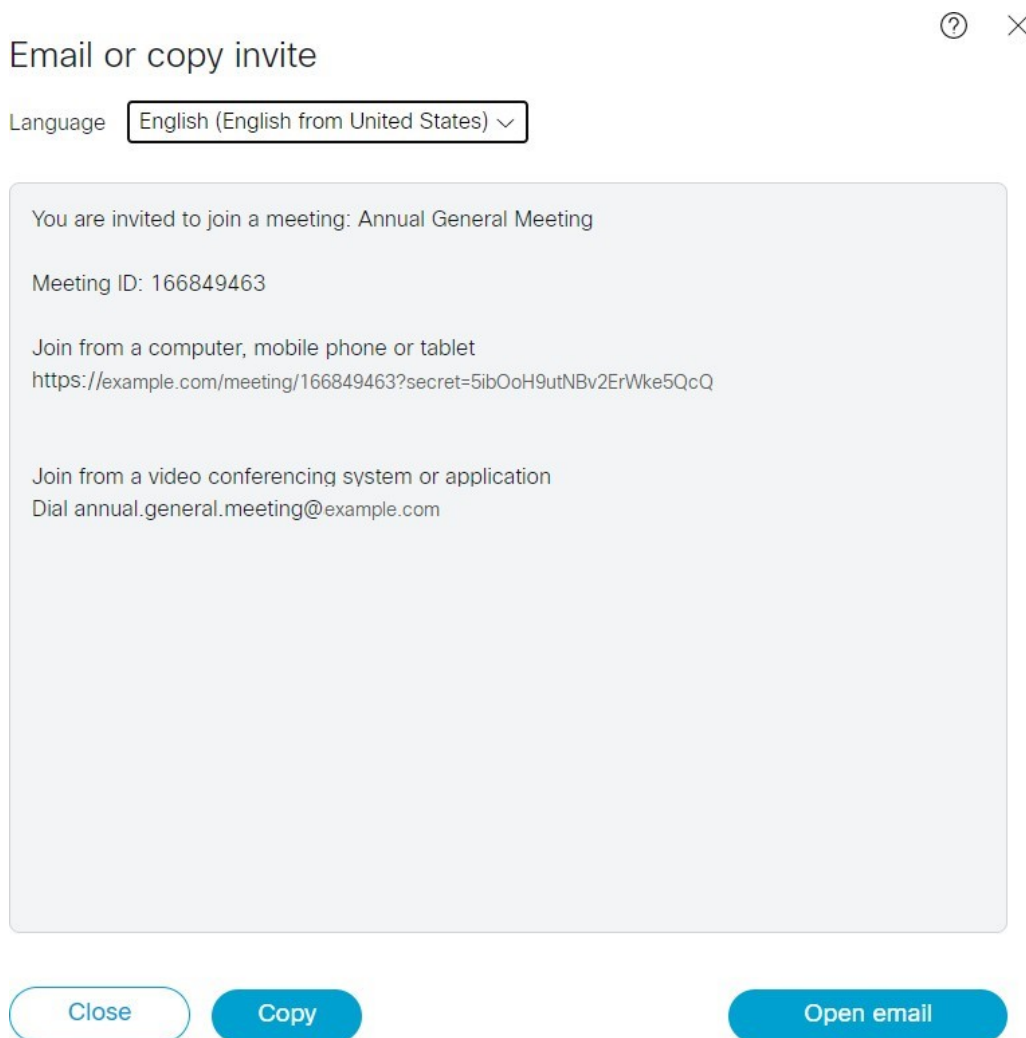
ミーティングのスペースにユーザを招待することができます。スペースの作成に使用するスペース テンプレートに応じて、1 つ以上の参加方法を設定できます。個々の参加方法によって、その方法を使用して参加するユーザに一連のアクセス許可が付与されます。スペース テンプレートで参加方法がどのように設定されているかは、管理者に問い合わせてください。この例では、ミーティングの参加者に主催者とゲストの権限を付与できます。


スペースにユーザを招待するには、次の手順を実行します。

1. ミーティングを開始するスペースを開きます。

The screenshot displays the interface for a meeting space titled "Annual General Meeting". At the top left, there is a back arrow and the meeting title. To the right of the title are edit and delete icons. Below the title is a prominent green "Join" button. Underneath, the "Join information" section includes the Meeting ID (166849463) and a "Join link" with a "Copy" button. The "Invite 1" section shows a "Join link" and a "Passcode" (represented by dots and a toggle icon). The "Visibility" is set to "Everyone" and the "Video address" is "annual.general@[redacted]". The "Host" section also shows a "Join link" and a "Copy" button. On the right side, the "Members (2)" panel shows two participants: Lewis Hill (lhill@[redacted]) and Sally Wood (You).

2. [] をクリックします。[招待をメール送信またはコピー (Email or copy invite)] ダイアログが開きます。



3. ドロップダウンから言語を選択します。招待テンプレートのカスタマイズについては、管理者に問い合わせてください。
4. [コピー (Copy)] をクリックすると、すべての詳細情報を含む招待がクリップボードにコピーされます。他のユーザと共有する場所に貼り付けることができます。
5. [メールを開く (Open email)] をクリックすると、デバイスで設定されているメールクライアントが開き、ミーティングのすべての詳細情報が埋め込まれます。招待に関するすべての詳細情報がメール本文に自動入力されます。内容をカスタマイズし、メールアドレスを入力して、ミーティングに招待するユーザにメールを送信することができます。
6. 必要に応じて、別の参加方法が設定されているユーザを招待できます。 をクリックして、[招待をメール送信またはコピー (Email or copy invite)] ダイアログを閉じます。

注： Chrome ブラウザで [メールを開く (Open email)] ボタンが無効になっている場合は、[コピー (Copy)] をクリックして、クリップボードに詳細をコピーしてください。メールまたはインスタント メッセージに詳細情報を貼り付けることができます。詳細については、「Cisco Meeting Server カスタマイズ ガイドライン」を参照してください。

注： 追加パラメータを使用して参加リンクをカスタマイズし、コールの参加中に設定を行うことができます。詳細については、「参加リンクのカスタマイズ」を参照してください。

10 スペースを管理する

Web アプリケーションを使用して、スペースを管理できます。スペースとは、アクセス権を持つユーザが、ミーティングの開始または参加、ミーティング中の画面共有やプレゼンテーション共有に使用できる仮想会議室です。

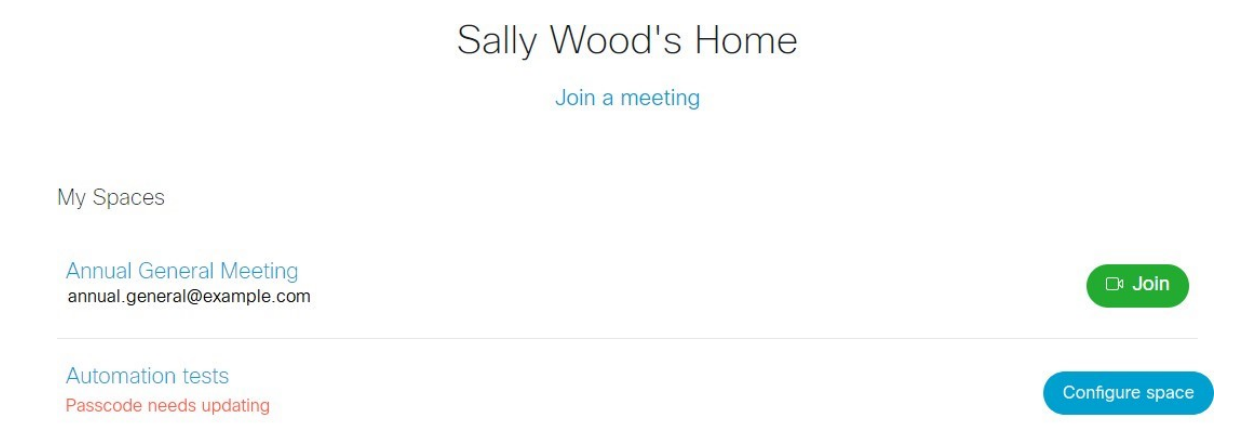
Cisco Meeting Server Web アプリケーションにログインするためのログイン情報を持つユーザは、スペースの作成、編集、削除、および利用可能なさまざまな参加方法の表示を行えます。メンバーとして追加されたすべてのユーザは、Web アプリケーションのホーム ページで新しいスペースを確認できます。それ以外のユーザは、参加の詳細情報を記載したミーティングの招待を受けることができます。

Web アプリケーションでは、以下の操作を実行できます。

- ・ [スペースを作成する](#)
- ・ [スペースを有効化](#)
- ・ [スペースを編集する](#)
- ・ [スペースを削除する](#)
- ・ [スペースにメンバーを追加または削除する](#)
- ・ [スペースメンバーのロールとアクセス方法の変更](#)

10.1 スペースのパスコードを更新する必要がある理由

管理者は、スペースまたはスペース テンプレートのパスコードに最小の長さを指定できます。既存のスペースの一部でパスコードの最小の長さが管理者によって適用された場合、Web アプリケーションには、それらのスペースのパスコードの更新が必要であることを示すメッセージが画面に表示されます。





[スペースの設定 (Configure space)] をクリックして [参加情報 (Join information)] を開き、パスコードを更新します。

注：スペースのパスコードを更新できるのは、適切な権限を持つメンバーだけです。スペースのパスコードが条件を満たしていない場合、そのスペースでのミーティングに参加できない場合があります。


11 スペースの作成

新しいスペースを作成するには、次の作業を行います。

1. デスクトップから Web アプリケーションを使用している場合は、 をクリックしてスペースを作成します。

モバイルまたはタブレットから Web アプリケーションを使用している場合は、左上から  をクリックしてサイドメニューを開き、 をクリックしてスペースを作成します。

2. スペースの [名前 (Name)] を入力します。たとえば、作業中のプロジェクトの名前などです。
3. 利用可能な選択肢からテンプレートを選択します。スペーステンプレートは、そのテンプレートを使用して作成された新しいスペースに適用される事前設定の組み合わせです。
4. [作成 (Create)] をクリックします。新しいスペースが作成されます。選択されたテンプレートに基づいて、1つのスペースに1つまたは複数のミーティング参加方法を設定できます。ミーティングに参加するようにユーザを招待するときに、それらの詳細情報を含めることができます。

注：モバイルまたはタブレットから Web アプリケーションを使用している場合は、左上から  をクリックしてサイドメニューを開きます。

注：このオプションが表示されない場合は、管理者に連絡スペースの作成およびプロフィールへのスペース テンプレートの割り当てに必要なアクセス許可を有効するよう依頼してください。

12 スペースの有効化


Web アプリケーション UI から新しくプロビジョニングされたスペースをアクティブ化できます。通知「**アクティベーションが必要**」が、新しくプロビジョニングされたスペースのスペース名の下に表示されます。

[**スペースの有効化 (Activate space)**] をクリックして、スペースを有効化して作成します。有効にすると、このスペースを使用してミーティングを開始または参加できます。スペースでミーティングを開始することはできません。

注：管理者はユーザのスペースをプロビジョニングできます。スペースのプロビジョニングに関する詳細は、Cisco Meeting Server のリリース ノートを参照してください。

13 スペースを編集する

編集するスペースをリストから選択します。アプリケーションに、スペース名、利用可能な参加方法など、そのスペースのすべての詳細情報が表示されます。

 をクリックしてスペース名を編集します。表示されている任意の参加方法について、次の設定を編集できます。


- ・ 参加リンク：ミーティングの新しいミーティング参加リンクを生成できます。
- ・ パスコード：セキュリティ上の目的でスペースへのアクセスを制限する数値のパスコードを入力します。入力 は任意であり、空白にしておくことができます。
- ・ ビデオ アドレス：任意のビデオ アドレスを入力します。そのアドレスがすでに使用されている場合、指定した内容に近いものがアプリケーションによって提案されます。

[保存 (Save)] をクリックして変更を保存します。

14 スペースにメンバーを追加または削除する

スペースにメンバーを追加することができます。スペースのメンバーが Web アプリケーションにログインすると、そのスペースがホームページにリストされます。

14.1 スタック メンバの追加

1. 任意のスペースをクリックすると、スペースが開きます。
2. [メンバー (Members)] ペインから、 をクリックして、[メンバーの追加 (Add members)] ペインを開きます。
3. 名または姓でユーザを検索し、[スペースに追加 (Add to space)] をクリックします。
4. さらにメンバーを追加するには、この手順を繰り返します。

14.2 メンバーを削除する

スペースのメンバーのリストからメンバー名をクリックし、[メンバーの削除 (Remove member)] を選択します。スペースからメンバーを削除すると、そのスペースはそのメンバーのホームページに表示されなくなります。ただし、招待された場合はミーティングに参加できます。

注：スペースの編集または削除は、適切なアクセス許可を持つメンバーが実行できます。

15 スペースメンバーのロールとアクセス方法の変更

スペースのメンバーは、Web アプリケーションにサインインして、メンバーのロールと権限を変更できます。また、アクセス方法を変更して、各メンバーに異なる権限を付与することもできます。

15.1 スペース メンバー ロールの変更

スペースからメンバーのロールと権限を変更できます。スペース メンバーのロールと権限を変更するには、次の手順を実行します。

1. スペース内のメンバーのリストからメンバー名をクリックして、権限のリストを表示します。
2. ドロップダウンリストで、既存のロールから選択して、スペース メンバーのロールと権限を割り当てます。

注： 権限の設定は永続的です。他のスペースでは変更されません。

The screenshot shows the 'Members (2)' panel for a space named 'Annual General Meeting'. The panel displays a list of members and their roles. The 'Lewis Hill' member is selected, and the 'This user can:' section is expanded to show a list of permissions. A red dashed box highlights the permissions list, and a red dot points to the 'Assign permissions to space members.' label.

Permission	Checked
Delete the space	<input type="checkbox"/>
Add/remove members	<input checked="" type="checkbox"/>
Change space name	<input checked="" type="checkbox"/>
Change dial in video address	<input checked="" type="checkbox"/>
Change dial in passcode	<input checked="" type="checkbox"/>
Change dial in visibility	<input type="checkbox"/>
Leave the space	<input checked="" type="checkbox"/>

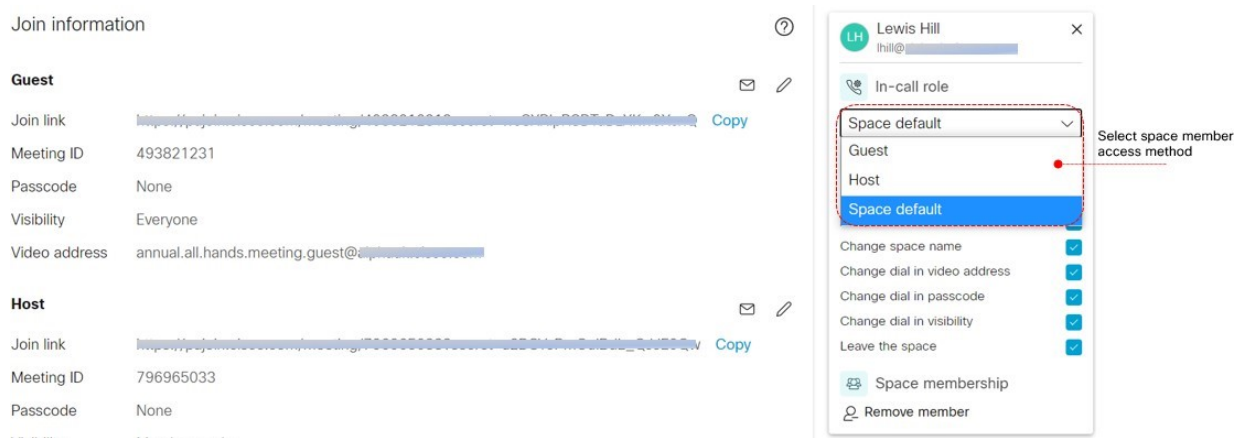
15.2 スペースメンバーのアクセス方法の変更

必要な権限がある場合は、ゲスト、メンバー、または所有者に表示されるアクセス方法をドロップダウンリストから表示および制御できます。

1. スペースメンバーをクリックすると、権限のリストが表示されます。
2. アクセス方法を変更するには、ドロップダウンリストから選択します。

使用可能なアクセス方法の表示範囲は次のとおりです。


- ・ **公開 (Public)** : すべてのスペースメンバーとコール参加者に表示されます。
- ・ **非公開 (Private)** : スペースの所有者にのみ表示されます。
- ・ **メンバー (Member)** : すべてのスペースメンバーに表示されます。
- ・ **ディレクトリ (Directory)** : 公開ディレクトリで、すべてのスペースメンバーとコール参加者に表示されます。



注：ミーティングスペースでは、参加情報は選択したアクセス方法に基づきます。追加されたメンバーは、デフォルトでは、追加したユーザと同じアクセス方法を継承します。

16 スペースを削除する

メンバーが適切な権限を持っている場合、スペースを削除することができます。スペースを削除する手順は次のとおりです。

1. [ホーム (Home)] ページで、スペース名をクリックします。
2.  をクリックして、スペースを削除します。スペースが削除されます。

17 詳細情報

Web アプリケーションのすべてのリリースの新機能の詳細については、[Cisco Meeting Server Web App の重要な情報](#)を参照してください。

このヘルプに加えて、PDF 形式のアプリケーションの使用方法については、[Cisco Meeting Server Web App のエンドユーザー ガイド](#)を参照してください。

Cisco Meeting Server の最新情報については、『[Cisco Meeting Server リリース ノート](#)』を参照してください。

その他の Cisco Meeting Server のドキュメントは、[Cisco Meeting Server のその他のドキュメント](#)で入手できます。

アクセシビリティ通知

シスコは、利用しやすい製品およびテクノロジーの設計および提供に取り組んでいます。

Cisco Meeting Server Web アプリケーションに関する Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は次の場所で入手できます。

http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/legal_regulatory/vpats.html#telepresence

アクセシビリティの詳細については、以下を参照してください。

www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html

Cisco の法的情報

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。全著作権所有。著作権©1981、カリフォルニア大学理事会。

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

FCC クラス A 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザ側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

FCC クラス B 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、無線通信障害を引き起こす場合があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。干渉しているかどうかは、装置の電源のオン/オフによって判断できます。

- ・ 受信アンテナの向きや設置場所を変えます。
- ・ 装置と受信機との距離を離します。
- ・ 受信機と別の回路にあるコンセントに機器を接続します。
- ・ 販売業者またはラジオやテレビの専門技術者に連絡します。

シスコでは、この製品の変更または改造を認めていません。変更または改造した場合には、FCC 認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うこととなります。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。全著作権所有。

著作権©1981、カリフォルニア大学理事会。

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco の商標

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。本書に記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。「パートナー」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1721R)